



巨大な魚に悪戦苦闘!?
 ~「緊急SOS! 池の水ぜんぶ抜く大作戦」~

那 珂川河畔公園で10月25日に行われた、池の清掃や外来生物の駆除作業に密着するテレビ番組の撮影。お笑い芸人の田村淳さんと田中直樹さん、俳優の中川大志さんのほか、市職員や那珂川北部漁業協同組合の有志が参加しました。魚の捕獲作業が始まると、泥しぶきとともに上がる「重い!」「もう汗だくだ!」の声。努力が実を結び、丸々と育ったコイ560匹と、ブラックバスやアメリカザリガニなどの外来生物を捕獲できました。



みんな元気に大きくなってね
 ~那珂川 ヤマメ稚魚放流~

年 々減少している那珂川のヤマメ。豊かな水産資源を維持するために、地元の釣りクラブ「鮎(あゆ)追い人」がヤマメの稚魚を放流しました。放流当日に準備されたヤマメは、稚魚約5,000匹と発眼卵15,000個。鮎追い人の増子さんは「那珂川北部漁業協同組合や有志からの寄付などで、例年と比べても数が多くなった」と話してくれました。放流には居合わせた子どもたちも飛び入りで参加し、思わぬ貴重な体験となりました。



難しいけど…楽しい!!
 ~埼玉小 パラリンピアンとの交流会~

車 いすバスケットボールでロンドンパラリンピックに出場した増淵倫巳選手が、11月19日、埼玉小の子どもたちと交流会を行いました。初めて競技用の車いすに乗った子どもたちは大興奮。慣れない操作に試行錯誤しながら、最後にはクラス対抗リレーを行うまでに上達していました。子どもたちは増淵選手との交流会を通し、「困難なことにも前向きに挑戦し、あきらめないで努力し続けることの大切さ」を学んでいました。



児童自ら考えた種目にチャレンジ!
 ~三島小 校内陸上記録会~

三 島小6年生の子どもたちによる陸上記録会が10月30日に行われました。今年は市や那須地区の大会が中止となったため、子どもたちが校内での記録会を深澤校長に提案。通常の競技のほかに、100メートル障害走やぴったり1分200メートルリレーなど「全員が楽しめるように」と工夫を凝らした種目で競いました。新型コロナウイルスの影響で今までどおりとは行かない学校生活の中、子どもたちなりに考えた笑顔あふれる行事となりました。



歩いて、食べて、錦秋の板室を満喫
 ~ONSEN・ガストロノミーウォーキング~

そ の土地ならではの食、自然、歴史、文化、温泉を楽しむ「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」が11月7日に板室地区で開催され、100人が参加しました。約8キロメートルのコースの途中に設置された食事ポイントでは、地元産のチーズや野菜を使った料理などが提供されました。夜には旧青木家那須別邸前で交流会を開催。参加者からは「まだまだ知らない地域の魅力や、食を味わうことができた」と笑みがこぼれていました。



みんなの手を借り、石蔵を改装
 ~みんなの蔵TEO お披露目~

塩 原温泉郷の一角にある酒屋の石蔵を改装したイベントスペース「みんなの蔵TEO」。温泉街を盛り上げようと、塩原温泉観光協会職員の君島奈々さんの発案で、思いに賛同する数人の手で約2カ月かけ改装しました。お披露目となった10月下旬には、蔵を改装する様子やまちの人たちを写した写真展を開催し、市民や観光客が足を運びました。君島さんは「地元の人々の願いが叶う空間として活用できたら」と笑顔で話してくれました。



家族で貸し切り! 特別な演奏会
 ~ホールdeピアノ~

新 型コロナの影響でステージ演奏の機会が失われる中、黒磯文化会館と三島ホールの大ホールが無料開放され、計43組が演奏を楽しみました。ピアノ歴6年の楠田捺那さん(中2)・奈央さん(小4)姉妹は「普段のピアノより音が響いて弾きやすい」「楽しい」と話し、舞台の上で練習の成果を発揮。客席に座る家族は「大きなホールで私たちのためだけに弾いてくれるなんて、ぜいたくな機会」と、2人に心からの拍手を送りました。

